長崎医療センター
NAGASAKI MEDICAL CENTER NEWS

専齋 SENSAI

2024 OCTOBER VOL.428

発行所
独立行政法人国立病院機構
長崎医療センター
〒856-8562
長崎県大村市久原2丁目1001-1
TEL 0957-52-3121
FAX 0957-54-0292



病気の診断を最終的に決定することも多い、病院の〝かなめ〟の一つである病理診断科・検査科のみなさんです。

医長紹介
整形外科医長　太田 真悟

明日を担う Vol.25
・八尋 智基（臨床工学室）

TOPICS
・冬の医学生見学会のお知らせ
・純真学園大学との協定締結
・カザフスタン共和国から3人の医師が、短期医療研修を修了されました

人生100年時代の予防医療
第12回 新型コロナウイルスワクチン
2024年10月からの定期接種について

院内さるく Vol.19
がん薬物療法委員会

今月の一皿

院長'sVOICE Vol.4

看護部だより Vol.55

外来診療担当医一覧

長與 專齋（1838年～1902年）
大村藩御殿医の家系に生まれる。緒方洪庵の適塾に学び、福澤諭吉の後を襲い塾頭となる。初代衛生局長として我が国の近代医療制度の確立に尽力した。衛生という言葉をはじめて採用したのも專齋である。專齋の生家は「宜雨宜晴亭」と呼ばれ、長崎医療センター敷地内に移築されている。

整形外科医長　太田（おおた）　真悟（しんご）

一期一会



初めまして。今年度より赴任しました太田真悟と申します。平成22年に長崎大学整形外科に入局し、大学も含めて様々な病院で働かせていただきました。今回、長崎医療センターは自身としては初めての赴任先です。直近では長崎大学外傷センターに3年間勤務しており、現在も外傷を専門として日々の勤務に従事しております。当院整形外科は部長の宮本先生を筆頭に診療の質(Nagasaki Medical Center Quality)を確立するために教科書に掲載できる診療をモットーに手術だけでなく、診察の対応・手術前計画・術後のリハビリやプレゼンテーションにおけるまでブラッシュアップをおこなっています。また私たちスタッフの念頭に置いているのが、おおまかな流れだけでなく周囲がそこまでやるかと感じるような細部に至るまで考え行動することです。その積み重ねが高いレベルの診療を下支えしてくれると感じています。この高い水準を達成するためにスタッフは日々厳しい緊張感の中で診療をおこなっています。仕事ばかりかと思われますが、しっかり休養をとることもプロになるための必要な事柄です。詳しい場所は明記できませんが、病院から徒歩数分の宮本先生宅でBBQパーティーを定期的に開催しております。家族を連れて参加するスタッフもおり、毎回盛況です。個人的な感想ですがアメリカ留学した際に指導医のホームパーティーに呼ばれた経験があり、正にそのような印象でとても楽しい時間を過ごせています。今後とも私はじめ整形外科一同よろしくお願いいたします。





宮本部長宅でのBBQや誕生日お祝い



短期アメリカ留学した際の家族写真 in Seattle

明日を担う

Vol.25

当院の“明日を担う”スタッフに、
work、life、そしてvisionを語ってもらいましょう。



臨床工学室

八尋（やひろ） 智基（ともき）

profile

出身地：佐賀県
趣　味：アウトドア全般　冬季登山　等

Q：臨床工学技士を目指したきっかけは何ですか？

A：幼少の頃から、機械や物を分解して組み立てる事、親の仕事であった医療系に興味があったんですが、将来はなんとなくしか考えていませんでした。高3の進路について悩んでいた際に、工学と医療の両方の仕事ができる職が在る事を知り興味が沸き調べて気づいたら、臨床工学技士養成校へ入学していました。そして臨床実習で当院にお世話になり無事国家試験に合格し、当院に就職、現在に至っています。

Q：現在の仕事内容について少し教えてください。

A：業務は、主に心臓手術で使用する人工心肺操作や手術支援ロボット「ダヴィンチ」、脳神経外科手術での各種モニタリングを行っています。また、ME機器センターでの医療機器管理や人工呼吸器業務、心臓カテーテル業務、高気圧酸素治療、補助循環装置（大動脈バルーンパンピング：IABP、ECMO）などに携わっています。
ダヴィンチに関しては、昨年12月に導入されたばかりで次々と新しい術式に対応していかなくてならず大変な業務の一つです。

Q：今後の抱負を教えてください。

A：現在行っている人工心肺業務、脳神経モニタリング、心臓カテーテル業務における認定資格を取得しようと考えています。資格を取る為の準備や症例数、試験など乗り越えなければいけない事が多いですが負けずに頑張っていきます。また手術室・ダヴィンチ業務、補助循環業務、集中治療等の興味ある分野、更に経験が無い血液浄化分野など、様々なチャンスがあれば果敢に挑戦していきたいと考えています。



TOPICS

冬の医学生見学会のお知らせ

冬の医学生見学会を開催いたします。
お気軽にお問合せください。

【対　　象】医学部4・5年生

【見学期間】**2024年12月10日(火)**
～12月20日(金)
※火曜～金曜日

【募集学生人数】1日に5名程度。

【応募期間】2024年11月29日(金)より募集開始

【申込方法】当院ホームページをご覧ください。
https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/



TOPICS

カザフスタン共和国から3人の医師が、短期医療研修を修了されました

臨床研究センター 難治性疾患研究部長/国際医療協力室長　小森 敦正

この夏カザフスタン共和国から3人の医師が来院され、医療研修を修了されました。7月16日～7月24日までは、セメイ市周産期センター新生児心臓専門医Valeriya Sokolova先生(小児科)ならびに東カザフスタン州立がん・外科メディカル・センター放射線科専門医Sandugash Moldabekova先生、7月31日～8月19日までは国立カザフスタン医科大学付属心臓病内科学研究所病理専門医Anar Toktorova先生となります。それぞれ長崎県医師会、および国立カザフスタン医科大学からの要請によるものです。

当院のミッションの一つに国際医療協力があります。COVID-19 pandemic により2020年から研修受け入れが途絶えていた中、今回は4年振りの再開となります。カザフスタン共和国からの医師受け入れは2007年に始まり、今回で延べ30人に上りますが、多岐に上る当院の医療領域でも、新たなカウンターパート国からの研修受け入れ準備が進んでいるようです。国際医療協力の新しい展開を期待しています。





TOPICS

純真学園大学との協定締結

院長　髙山 隼人

純真学園大学が大学院診療看護師（NP）コースの開設にあたり、当センターが特定行為研修の協力施設として、8月20日に純真学園大学と協定を結びました。純真学園大学からは森田副学長、石橋学部長らがお越しになり、学長と院長との間で署名する協定締結式が執り行われました。

純真学園大学の大学院は福岡市内にあり、当院を含めた国立病院機構の施設で臨床実習を行います。当センターとしても診療看護師（JNP）を希望する看護職員が学びやすい状況となり、JNPの育成にもつながり期待するところが大きいです。

JNPは、看護学と医学の知識及び経験を活かして『安全で質の高いチーム医療』に貢献できる看護師です。医師の働き方改革に伴うタスク・シフトとして特定行為の実践がクローズアップされていますが、チーム医療の中で患者のQOLの向上や患者・家族・地域との連携を強める重要な存在です。ぜひ、多くの看護師の皆さんが、JNPを目指し、質の高いチーム医療に貢献いただけると嬉しいです。



人生100年時代の

予防医療

～あなたらしく生き抜くために～

第12回 新型コロナウイルスワクチン 2024年10月からの定期接種について

総合診療科・総合内科　永井 友基

2019年から全世界に流行した新型コロナウイルス感染症（COVID19）ですが、もう5年が経過します。mRNAワクチンという新技術によるワクチンが作られて全世界で接種され、重症化や死亡、後遺症の減少に寄与しました。いまだに50歳で0・4%、70歳で2・9%、90歳で20%もの方が罹患した際に命にかかわるとされています。

そんな新型コロナワクチンですが、国主導での接種もなくなったため「何回打てばいいの？」「いつ打てばいいの？」とわからなくなってきました。米国疾病予防管理センター（米国CDC）では、2023～2024年版の新型コロナワクチンについて以下の推奨があります。

ワクチンの禁忌がない方を前提としています。

●6か月以上の小児、およびすべての成人に1回接種すること。

●免疫不全（癌の化学療法中、ステロイド内服中など）がある場合には、4か月開けて2回の接種をすること。（主治医とご相談ください）

じゃあどこで接種できるの？

●日本では60歳以上の基礎疾患がある方、65歳以上の方への定期接種が2024年10月から施行が検討されています。

ワクチンの種類も増えています。ワクチンの安全性についても厚生労働省より表を提示しています。

また、各市町村により、助成対象者の自己負担額は変化します。

大村市のワクチン接種については右記のURL・QRコードから情報を入手できます。

大村市の新型コロナワクチン接種費用一部助成についてのページはこちら

大村市／子どもと高齢者の新型コロナワクチン接種費用を一部助成します
https://www.city.omura.nagasaki.jp/kenshin/kenko/kenko/yobosessyu/coronajyosei.html

院内さるく

Vol.19 がん薬物療法委員会



がん薬物療法委員会では医師、薬剤師、看護師、栄養士、事務がメンバーとなり院内の抗がん剤治療に関する取り決めや副作用対策、栄養管理等について検討をしています。近年、様々ながんに対して新しい抗がん剤が登場してきており、がん患者さんがよりよい治療を安心して受けることができるよう今後も活動していきます。

今月の一皿

＃2024　かぼちゃプリン

南瓜にはβ-カロテンが豊富に含まれています。このβ-カロテンはプロビタミンAと呼ばれ体内でビタミンAが少ない時に変換される栄養素です。その為、妊婦さんでは過剰摂取の心配が少なく摂取できます。

栄養管理室
荒木 翔太

かぼちゃプリン



院長's VOICE Vol.4

『to be good』



長崎医療センターの良いところは、同じベクトルで動けるところだと思います。

現在、病院一丸となって収益改善に取り組み、改善の兆しが出てきています。ありがとうございます。

なぜ、『to be good』なのか。

求められている仕事をこなすことは『to do good』ですが、患者さんのために自然に良い仕事をすることが『to be good』です。当院の目標である「地域に信頼される病院になる」ために、みんなで『to be good』を目指しましょう。

看護部だより Vol.55



赤ちゃんにやさしいNICU（BFNICU）の認定をうけました

4A病棟看護師長　菅 明美

昨年より「赤ちゃんにやさしいNICU（BFNICU）」の認定が開始されました。既に認定されているBFH施設のNICUの中で、「母乳育児成功のための10カ条」に沿って母乳育児支援を積極的に取り組んでいるNICUが認定されます。

BFH（Baby Friendly Hospital）は「母乳育児の保護、促進そして支援」のために1989年にWHOとUNICEFが共同で出した声明「母乳育児成功のための10カ条」を遵守し、実践している施設が認定されます。当院は1995年8月にBFHに認定され、来年で30年になります。当NICUでも産科病棟と連携し、前述の10カ条に沿って様々な母乳育児支援を行ってきました。挿管中のカンガルーケアや早期からの口腔内母乳塗布、カップ授乳の導入など、患児の一人一人に応じて個別的な母乳育児支援を行ってきました。それらの実践を評価していただき、今年8月にBFNICUの認定をうけることができました。

BFNICUに認定されたことにより、私たちが日ごろ実践している看護は間違っていなかったと確信を得ることができ、スタッフのモチベーションの向上へと繋がりました。

長崎は多くの離島を抱えており、患児は当院入院中で両親は離島にいるという状況で、母乳搬送や面会が容易にできないことがあります。そのことに加えて、昨今のSNSの普及による母乳育児に対するネガティブな発言や早期職場復帰に伴う母乳育児離れなど多くの課題があります。今後も一人でも多くの方が楽しんで母乳育児ができるように、BFNICU施設として努力していきたいと思います。





外来診療担当医一覧表

受付時間　8時30分～11時30分（ただし急患はその限りではありません。）

（★は新患対応）令和6年11月1日現在

	月	火	水	木	金
総合診療科	当番制	当番制	当番制	当番制	当番制
肝臓内科	★長岡　進矢 ★末廣　智之 ★児嶋　知仁 山崎　一美	★佐伯　哲 ★末廣　智之 ★釘山　有希	★小森　敦正 ★山崎　一美 八橋　弘	★長岡　進矢 ★本吉　康英 ★小森　敦正	★本吉　康英 ★釘山　有希
消化管内科	★西山　仁	★後藤　高介 ★峯　彩子	午前　★西山　仁 午後　★中島　悠史郎 （炎症性腸疾患 専門外来）		★中島　悠史郎 （炎症性腸疾患　専門外来） ★今村　祥子
内分泌・代謝内科	★安井　順一 ★片岡　こころ 山崎　悠介	★山崎　悠介 安井　順一 片岡　こころ	★安井　順一 山崎　悠介	★山崎　悠介 安井　順一	
腎臓内科	★岡　哲 中村　麻衣子		★伊達　雅浩 岡　哲	中村　麻衣子	★中村　麻衣子 伊達　雅浩
循環器内科 午前	★於久　幸治	★福田　侑甫	★森　彩	★松尾　崇史 ★石松　卓（不整脈）	★深江　貴芸
循環器内科 午後	★小出　俊朗	★石松　卓（不整脈） ★福田　侑甫	於久　幸治	石松　卓（不整脈）	
呼吸器内科	★原　敦子 池田　喬哉	★末原　照大	近藤　晃 ★池田　喬哉	★乗富　大地	★近藤　晃 原　敦子
血液内科	午前　小林　裕児 午後　★渡辺　春香	★今泉　芳孝	吉田　真一郎	午前　今泉　芳孝 午後　★小林　裕児	午前　吉田　真一郎 午後　★西村　紗央里
脳神経内科（神経内科）	★徳田　昌紘 ★佐藤　和明 足利　裕哉	★岩永　洋 ★足利　裕哉	徳田　昌紘		★岩永　洋 徳田　昌紘
膠原病・リウマチ内科	★岡田　覚丈		★岩永　希	★岩永　希	午後　★岡田　覚丈
小児科 午前	★本田　涼子（神経） ★山田　洸夢（第2・3・4）（心臓・一般） ★西口　奈菜子（神経・一般） 桑原　義典（第1）（心臓）	★本村　秀樹（心臓） ★石橋　洋子（一般・心臓） ★濱口　陽（新生児・乳児） ★石橋　信弘（心臓・一般） 田中　茂樹（神経）	★青木　幹弘（新生児・乳児） ★本田　涼子（神経） ★和泉　啓（内分泌） ★山田　洸夢（心臓・一般）	★西口　亮（新生児・乳児） ★石橋　洋子（心臓・一般） ★石川　太郎（一般） ★池田　憲呼（神経・一般）	★青木　幹弘（新生児・乳児） ★石橋　信弘（心臓・一般） ★石川　太郎（一般） 本村　秀樹（心臓） 安　忠輝（神経）
小児科 午後	本村　秀樹（心臓） 発達外来	★本村　秀樹（心臓） 安　忠輝（神経）	一ヶ月健診 ★大学医・当番医（内分泌）	発達外来	シナジス外来
皮膚科 ①外来紹介・新患	★石川　博士	★里見　直義	★石川　博士	★里見　直義	★中牟田　瑠璃
皮膚科 ②旧患	里見　直義	石川　博士	中牟田 瑠璃	石川　博士	里見　直義
皮膚科 ③入院中の紹介	中牟田　瑠璃	中牟田 瑠璃	里見　直義	中牟田 瑠璃	石川　博士
外科	★黒木　保（胆・膵） 釘山　統太 （胆・膵・一般外科）	★米田　晃 （食道・胃・一般外科） ★福井　彩恵子（一般外科） ★南　恵樹（乳腺・内分泌外科） ★森田　道（乳腺・内分泌外科）	★北里　周（肝・一般外科）	★米田　晃 （食道・胃・一般外科） ★南　恵樹（乳腺・内分泌外科） ★森田　道（乳腺・内分泌外科）	★竹下　浩明 （大腸・肛門・一般外科） ★福田　明子（大腸・一般外科） 藤岡　ひかる （肝・胆・膵・消化器）
呼吸器外科			★田川　努 ★松本　理宗		
心臓血管外科			★有吉　毅子男 ★嶋田　隆志		★有吉　毅子男 ★嶋田　隆志
脳神経外科	★小野　智憲 ★原口　渉	★案田　岳夫	★定方　英作	午後　原口　渉	★小野　智憲 ★吉田　道春
整形外科・リハビリテーション科	伊藤　勇人 ★太田　真悟	宮本　俊之（★第1・3・5）（再 第2・4） 梅木　雅史（★第2・4）（再 第1・3・5）	★下永吉　洋平 熊谷　謙治	★伊藤　勇人 向井　順哉	★森　圭介
形成外科	★藤岡　正樹 ★西園　馨子	★古賀　一史 ★日吉　尚	★藤原　洸平	★藤岡　正樹 ★日吉尚 / 西園馨子	★藤原　洸平 ★古賀　一史
産婦人科	★古賀　恵 ★福田　雅史	★安日　一郎 ★山下　洋	★菅　幸恵 ★杉見　創 産褥1ヶ月検診（午後）	★五十川　智司 ★山口　純子	★福田　雅史 ★小川　真幸
泌尿器科	★大仁田　亨 錦戸　雅春	松屋　福蔵	★錦戸　雅春	★鹿子木　桂	★大仁田　亨 ★松島　俊樹
移植後フォローアップ外来	錦戸　雅春	松屋　福蔵	錦戸　雅春		大仁田　亨
耳鼻咽喉科	★田中　藤信 ★吉田　晴郎 ★諸富　幸	★松井　彰子	★田中　藤信 ★吉田　晴郎 ★諸富　幸	★吉田　晴郎	★田中　藤信 ★松井　彰子
眼科	★前川　有紀 ★中尾　志郎 ★大槻　早紀 ★髙尾　美貴 ★斉藤　淳哉	★前川　有紀 ★中尾　志郎 ★大槻　早紀 ★髙尾　美貴 ★斉藤　淳哉	午後　中尾　志郎	★前川　有紀 ★中尾　志郎 ★大槻　早紀 ★髙尾　美貴 ★斉藤　淳哉	★前川　有紀 ★中尾　志郎 ★大槻　早紀 ★髙尾　美貴 ★斉藤　淳哉
放射線科（治療）	本多　功一 武田　達哉	★本多　功一 ★武田　達哉 中村　太祐（午後のみ）	本多　功一 武田　達哉 中村　太祐（午後のみ）	本多　功一 武田　達哉	★本多　功一 ★武田　達哉

※紹介状なしで受診を希望される患者さんにつきましては、診察料とは別に、選定療養費として7,700円をご負担いただきます。
ただし、紹介状がある場合は選定療養費（7,700円）の負担はありません。「かかりつけ医」等からの紹介状をお持ちいただきますようお願いいたします。

理　念

高い水準の知識と技術を培い
さわやかな笑顔と真心で
患者さん一人一人の人格を尊重し
高度医療の提供をめざす

長崎医療センターの使命

長崎医療センターは以下の活動を誠実に行い、地域拠点病院として住民の皆さんと医療機関からの信頼を得ることを使命としています。

- 安全で質の高い医療を提供する
- すべての医療人と学生に魅力的な教育研修を提供する
- 救急医療の最後の砦となる
- 臨床研究を推進し、国際医療協力に貢献する
- 地域の医療機関、行政と密接に連携する

外来担当医一覧の最新版は
こちらからご覧ください

長崎医療センター NEWS
NAGASAKI MEDICAL CENTER NEWS
https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/
VOL.428